

先輩に続け！東高生の夏

熱い

先輩から後輩へ夏休みの過ごし方のアドバイスをもらいました。
東高生としての自覚のもと、先輩からのバトンをうまくつなげましょう。

一年生へ

夏休みはほぼ毎日部活です。疲れた体で長時間勉強するのは大変です。そこで、私は部活と勉強を両立するために、時間を分けて効率的に勉強しています。登下校時に英単語を覚え、家では宿題に取り組みます。宿題は一日にやる量を決めて、無理なく終わらせるように計画を立てます。部活との両立は大変ですが、日々の努力が大きな結果を生み出していくと思います。勉強と部活を両立し、充実した夏休みを過ごしてください！



特進選抜コース

三の二

横田 佳澄
ダンス部




三年生へ

夏休みは「勝負」の時期です。ライバルの存在を意識し、焦りを感じ出すのもこの時期でしょう。夏休みは「質より量」、「基礎の確立」を意識した勉強が大切です。苦手科目も得意科目も、基礎的な問題を大量にこなしてください。わかっている内容でも、ちよつとした取りこぼしが必ずあります。一度基礎に立ち返ることが、最終的に、本番での得点アップにつながります。心構えとして重要なのは「焦らないこと」です。勝負の夏休みを有意義に過ごしてください。



進学コース

二の九

中畝 拓輝
野球部




二年生へ

二年生は中だるみの時期と言われます。私自身、二年生の時は、「受験まで時間がある」という意識が強く、夏休みも部活ばかりで、勉強へのやる気が出ないこともありましたが、勉強へのやる気が出ないこともありましたが、息抜きも兼ねて、友人と行ったオープンキャンパスで、勉強へのモチベーションが上がりました。実際にキャンパスの雰囲気を感じ、具体的な目標ができたのが良かったと思います。



平成二十三年卒

上智大学四年

春山 翔




1学年主任 阿部浩先生

最後に、「これだけはやり切った」と言えるものを残すこと！

- ①起床・食事・就寝の時間を固定する。
- ②十分な学習時間を確保し、宿題は早く片付ける。
- ③適度な運動をする。
- ④普段できないことに挑戦する。
- ⑤家族の一員として、家事の手伝いをする。



2学年主任 山崎成幸先生

ポイント「規則正しい生活の実践」です。
起床・食事・就寝時間の三点固定で生活のリズムを作りましょう。
また、部活動では、三年生が引退し、二年生が中心となります。
「文武両道」を目標とし、後輩の手本となるよう、意識して過ごしてください。



3学年主任 左高信一先生

受験では、明確な規則のもとに可否を判定しています。そして、大学ごとに規則が違えば、同じ大学でも学部によって違うなど、規則は様々です。まずは、自分の力を最大限発揮できる規則をもった大学はどこなのかを見極める必要があります。それが見つかれば、夏休みにやるべきことは決まってきます。全教科を均等に学習するもよし、苦手科目を克服するもよし、絶対的な得意教科を作るもよし。悔いのない夏休みを過ごすようにしましょう。



学年主任より
夏休みの過ごし方アドバイス

本庄青葉幼稚園だより

園長 荒木君代

近年、都市化・核家族化・少子化など、社会状況が大きく変化しています。その中で、育児に悩み、孤立感を募らせる保護者の増加が指摘されています。子どもは、身近な大人に影響を受けやすい。幼児の心が安定し、健やかに成長をしていくために、保護者や保育者との温かいつながりが何より重要です。そこで、本園では、子育てに対する保護者の不安やストレスを少しでも解消してもらうために、子育て支援モデル事業として「にこにこクラブ」(親子未就園児教室)を開いております。

リトミックの専門講師を招き、親子で体操をしたり、園児と同じおやつを食べたり、一緒に遊んだりして、親子の絆を深める活動をしています。終了後には、園庭を開放し、親子でゆっくりと過ごしていただいております。保護者からは、子ども達の表情や行動に成長を感じられると、とても喜ばれています。今年度も十月まで毎週火曜日の午前中に行なっておりますので、ぜひ一度、ご来園ください。



キャリア教育講演会

六月五日(木)、田畑香織氏(株式会社リクルート)をお招きし、キャリア教育講演会が行われた。今年も、自分のキャリアについて考える、良いきっかけになった。

今回の講演を聴いて、一番心に残っているのは、「たとえ失敗したとしても、どんどん挑戦していくことが大切」というお話です。

私はまだ将来何になりたいか考えていません。しかし、将来に向けて準備をしていくことは大切だと思います。全ての科目の基礎が、社会に出てから大切で、だから、将来の夢を考えつつ、毎日の勉強をしっかりしておこうと思いました。

また、高校生活において、コミュニケーション力や主体性、そして協調性を身につけることが大事とお話されていました。相手の表情や態度を見て気持ちを汲み取ったり、人の話を聞いたり伝えたりすることで、コミュニケーション力を高めていきたいです。

これから、目標を高く持ち、何事にも諦めず、チャレンジしていこうと思います。また、自分の将来についても、しっかり見つけていきたいです。

(一の二三 伊藤妃奈子)

